

前橋市教育施設長寿命化計画（改訂）（案） 現計画※からの変更点

項目	内容	掲載ページ	備考
教育施設長寿命化計画の位置づけ	現計画策定後に策定された上位計画を追記	P.2	変更
対象施設、経過年数、経費、児童生徒・学級数など	現計画のデータから時点修正	P.3、5、 14～21、 22～23、 28～29、 31～34	変更
教育施設全体の目標使用年数の見直し	鉄骨造：45年→65年	P.6	変更
	鉄骨鉄筋コンクリート造：65年		追加
	木造：48年		追加
学校施設の目標使用年数の設定	鉄筋コンクリート造：65→80年	P.6	変更
	鉄骨鉄筋コンクリート造：80年		追加
長寿命化設計指針	前橋市市有施設予防保全計画の長寿命化設計指針を引用	P.8～10	追加
建築物の部位・部材の計画改修周期	前橋市市有施設予防保全計画の予防保全の対象部位一覧表を引用し変更	P.12	変更
長寿命型改善事業の期間	現計画期間終了後の平成35(2023)年度に新たな期間を設定することを記載	P.12	追加
掲載施設の見直し	現計画ではスポーツ課所管の社会体育施設を掲載していたが、平成30年度ではスポーツ課が教育委員会ではないため掲載しないこととした。	—	削除
掲載順の変更	現計画では共同調理場、学校、社会体育(スポーツ)施設、公民館、その他の施設の順であったが、学校、共同調理場、公民館等、その他の施設の順とした。	P.13～35	変更
各施設の現状と施設整備の構成	1.現状と整備状況、2.施設一覧、3.利用者数、4.支出状況、5.課題と取り組み の5つで構成	P.13～35	変更
今後の改築・改修コスト(従来型)、(長寿命化型)	(従来型)は建築後20～25年で大規模改修、50年で建替えを実施するサイクルで試算。 (長寿命化型)は建築後20年で大規模改修、40年で長寿命化改修、60年で大規模改修、80年で建替えを実施するサイクルで試算。	P.24～25	追加
学校施設整備計画	外壁、その他の施設整備を追加し、大規模改造を校舎、体育館、トイレに区分。 H25～29は実績値、H30は当初予算値、 H31(2019)～H34(2022)までは教育施設課の整備計画を掲載。	P.26	変更
適正規模・適正配置	芳賀小・嶺小、桃井小・中央小、朝倉小・天神小の統合実績と春日中・広瀬中の統合(明桜中)予定を記載。	P.27	追加

※ 現計画とは、前橋市教育施設長寿命化計画（平成25年3月策定）